



学校だより

ここ数年、あたり前のように夏日になる時期が早くなっています。今年も天気の良いこともあったか、先週から30℃以上になる日が出てきました。暑さに体が慣れていないこの時期は、特に注意が必要と言われています。また、太陽熱は、大人と違って体が小さい子供たちへの影響が大きいことも考慮しながら、対応していきたいと思います。多めの水分や汗拭き用のタオルなどの準備もよろしくお願ひします。暑さから首の後ろを守るためにハンカチ大の布を帽子にクリップで留めている子供もいました。日がさの使用もOKです。



オンライン英会話スタート

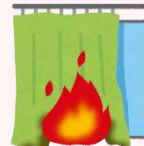
5・6年生の子供たちがフィリピンのセブ島にいるALTと1対1で英語でやり取りをする「オンライン英会話」が先週から始まりました。パソコン画面に映るALTとは、この日が初顔合わせになるのですが、昨年経験している6年生は慣れた感じでお互いに質問しながら自己紹介をするなどしていました。1対1でのやり取りが初めてになる5年生は、さすがに緊張している様子でしたが、途中から笑顔も見られるようになり、授業の前に準備していたことを、伝えたり聞き取ったりしていました。15日(金)には、時事



通信社から担当記者の方が来校され、子供たちのやり取りの様子を取材されたり、先生たちにインタビューをされたりしていました。

避難訓練

5月13日(水)に、地震により発生した火災を想定して、避難訓練を実施しました。佐賀県ではあまりない地震の発生ですが、最近でも関東や東北地方では大きな地震がたびたび起こり、ニュースになっています。「佐賀は大丈夫だろう」「上峰は心配ない」という考えでは、万が一の時に全員の安心と安全を守ることはできません。各クラスでの事前の指導で子供たちは落ち着いてプールの南側に集まることができ、様子を見ていただいていた消防士さんから合格をもらっていましたが、地震や火災が本当に発生したときに「訓練が役に立った」と言えるように今後も取り組みを続けていきます。



「かみみねスマイルサポーター」

4月に学校支援ボランティアの「かみみねスマイルサポーター」を募集するチラシを配っていました。先週、家庭科の調理実習でのサポート役を募集したところ、さっそく手をあげていただき、子供たちの調理実習を手伝っていただきました。家庭科の実習は子供たちの経験値に差があるため、サポートする方が多いと子供たちの確かな学びと安全に結びつきます。スマイルサポーターは事前登録制になっています。少しですが、ミネカポイントの付与もあります。

